

平成 30 年度事業評価書 (教育委員会分)

事業名	子供美術展事業	担当 G	学校教育グループ
-----	---------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策3 芸術・文化活動の推進					
事業概要	幼稚園児・小学校児童・中学校生徒の造形感覚、創造性を育成するため、絵画等の展示を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
7	賃金	54,810	一般財源		173,107	
11	需用費	84,637	特定財源	国庫支出金		
13	委託料	33,660		県支出金		
				使用料・手数料		
				その他		
			町債			
歳出計		173,107	歳入計		173,107	

3. 活動指標

①来場者数

	28年度	29年度	30年度
来場者数	3,571	3,581	3,370

②学校園別展示作品数

学校園名	28年度	29年度	30年度
播磨幼稚園	204	207	202
蓮池幼稚園	220	198	187
播磨西幼稚園	85	106	97
播磨小学校	75	75	80
蓮池小学校	115	115	120
播磨西小学校	65	60	60
播磨南小学校	65	65	70
播磨中学校	80	75	75
播磨南中学校	55	75	75
東はりま特別支援学校	103	114	122
計	1,067	1,090	1,088

4. 成果指標等

指標	指標の名称	来場者数				備考
	指標の値	目標指標	28年度	29年度	30年度	
1	数値	3,400	3,571	3,581	3,370	【展示日数】 28年度 5日間 28年度 5日間 30年度 5日間
事業の成果等について		子供たちの制作風景をDVDで放映することにより、一層美術展への関心が高くなり、来場者数は安定している。				

事業名	小学校就学援助事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	心身ともに健全な児童の育成を図るため、経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対し、学用品費、給食費、修学旅行費等を援助する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算						
歳出			歳入			
1 2	役務費	16,548	財源内訳	一般財源		19,099,510
2 0	扶助費	19,576,083		特定財源	国庫支出金	493,121
					県支出金	
					使用料・手数料	
					その他	
					町 債	
歳 出 計		19,592,631		歳 入 計		19,592,631

3. 活動指標

就学援助支給者 (要保護者含む)

(単位：人)

年 度	28 年度	29 年度	30 年度
支給者	308	310	276

就学援助率

(単位：%)

年 度	28 年度	29 年度	30 年度
援助率	15.7	15.6	13.4

4. 成果指標等

事業の成果等について	経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して教育に係る費用の一部を援助することで、教育の機会均等化が図られ、教育の円滑な実施に寄与できた。また、29年度より入学準備費を入学前に支給することで、必要な時期に必要な援助をすることができた。
------------	---

事業名	中学校就学援助事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	心身ともに健全な生徒の育成を図るため、経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対し、学用品費、給食費、修学旅行費等を援助する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算						
歳出			歳入			
1 2	役務費	7,775	財源内訳	一般財源		15,048,314
2 0	扶助費	15,298,418		特定	国庫支出金	257,879
				財	県支出金	
				源	使用料・手数料	
				町	その他	
				債		
歳出計		15,306,193	歳入計		15,306,193	

3. 活動指標

就学援助支給者（要保護者含む）

(単位：人)

年 度	28 年度	29 年度	30 年度
支給者	1 7 4	1 5 4	1 4 7

就学援助率

(単位：%)

年 度	28 年度	29 年度	30 年度
援助率	1 7 . 6	1 6 . 7	1 6 . 3

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対して教育に係る費用の一部を援助することで、教育の機会均等化が図られ、教育の円滑な実施に寄与できた。また、29 年度より入学準備費を入学前に支給することで、必要な時期に必要な援助をすることができた。</p>
------------	---

事業名	サポートチーム播磨推進事業	担当 G	学校教育グループ
-----	---------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	各小中学校に、学校生活サポーター等を配置（派遣）し、子どもたち一人一人の個性や能力の伸長を図るとともに、自立して生涯をたくましく生き抜く力を育成するため、学校生活全般の支援をする。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出				歳入			
7	賃金	3,780,448	財源内訳	一般財源		3,322,341	
9	旅費	106,764		特定財源	国庫支出金		
11	需用費	83,349			県支出金		656,000
12	役務費	7,780		町債	使用料・手数料		
					その他		
歳出計		3,978,341		歳入計		3,978,341	

3. 活動指標

①スクールソーシャルワーカー

	28年度	29年度	30年度
配置人数	1名	1名	1名
活動日数	33日	185日	178日

②学校生活サポーター

	28年度	29年度	30年度
配置人数	14名	14名	14名

③地域ボランティア活動状況

	28年度	29年度	30年度
登録者数	43名	64名	55名
のべ活動回数	369回	816回	586回

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>学校における子どもの問題行動の背景には、家庭、地域、学校等の子どもが置かれている環境が複雑に絡み合っていることが多い。子どもへの直接指導で解決の糸口が見えないケースでも SSW が子どもを取り巻く環境への働きかけが問題解決の端緒になることがある。</p> <p>30年度は、SSW が要保護児童対策会議、福祉グループとの実務担当者にも参加し情報共有に努め、子どもや保護者の置かれている環境へのより効果的な働きかけができた。</p> <p>学力向上については、教師と学校生活サポーターが連携して学力の定着を図るための支援をすることで、学習態度の安定、基礎学力の向上に成果が見られた。特に、30年度は、専門教育スクールサポーターを新たに配置し、小学校英語学習、プログラミング学習に特化した支援を強化することができ、新学習指導要領完全実施への備えを万全にすることができた。</p> <p>また、登録ボランティアの支援により、授業や生徒指導だけでなく、学校生活の多くの場面で、スクールサポーターの活動を補完し、一人一人に応じたきめ細かな指導が可能になった。</p> <p>さらに、安全管理においても、休み時間や校外活動に子どもの活動を多数の目で見守ることができ、事故の未然防止にも貢献した。</p>
------------	--

事業名	子ども支援事業	担当 G	学校教育グループ
-----	---------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 3 青少年の健全育成					
事業概要	長期欠席者の社会的自立や学校復帰を促し、児童生徒の自己実現や社会の構成員としての個性と能力の伸長を図る。また、支援の必要な児童生徒に対して、学校生活における適切な支援を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
8	報償費	384,000	財源内訳	一般財源		468,180
1 1	需用費	71,000		特定	国庫支出金	
1 2	役務費	8,180		財源	県支出金	
1 9	負担金補助及び交付金	5,000		町	使用料・手数料	
				債	その他	
歳出計		468,180	歳入計		468,180	

3. 活動指標

①相談延回数

	28年度	29年度	30年度
ふれあいルーム（利用者）	501人	381人	497人
電話	18回	13回	78回
面接	31回	41回	111回

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>家庭環境等の影響から不登校になる生徒も在籍するため、福祉グループや町内外関係機関との連携を図っている。また、ふれあいルームが中心となり、不登校児童生徒数の減少に向け、幼稚園、小・中学校の担当者の会議を定期的に行い、校種間連携を図った。さらに、メンタルフレンドを平成25年度から2名配置（9月～3月）することで、不登校や問題行動への対応等を担任と機動的に連携をすることできめ細かい指導をすることができた。</p> <p>平成28年度からは、スクールソーシャルワーカーとも連携し、不登校児童生徒及び課題のある家庭について支援できるよう体制を整えている。</p>
------------	---

事業名	小学校体験活動事業	担当 G	学校教育グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	小学校 3 年生の環境体験事業と、小学校 5 年生の自然学校を一本化し、小学校体験活動とする。これにより、体験活動のねらいである命の大切さなどを発展的、系統的に学ぶようにする。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
9	旅費	0	財源内訳	一般財源		5,371,397
13	委託料	8,355,397		特定財源	国庫支出金	
		08			県支出金	2,984,000
					使用料・手数料	
					その他	
					町債	
歳出計		8,355,397	歳入計		8,355,397	

3. 活動指標

①自然学校推進、環境体験事業

	28年度	29年度	30年度
参加者数	628人	658人	680人

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>小学校では、3年生で環境体験学習、5年生で自然学校を実施している。</p> <p>自然学校では、自然体験、集団活動をすることによって、豊かな心やたくましく生き抜く心が育っている。また、環境体験活動では、水中の生き物の観察、森林公園で季節の変化を感じる活動、播磨町内の海や川などの環境を生かした体験など、各校創意工夫された取組がなされており、自然にふれあうなかで、命の大切さや命のつながりを実感させるとともに、美しさに感動する豊かな心をはぐくむことができた。</p>
------------	---

事業名	小学校保健衛生事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	学校保健安全法第 13 条及び第 15 条に基づく健康診断を実施、また、学校保健安全法第 23 条に基づく学校医等を配置することで、児童及び教職員の健康の保持及び増進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算						
歳出			歳入			
8	報償費	6,954,498	財源内訳	一般財源		12,296,094
1 1	需用費	465,408		特定	国庫支出金	
1 3	委託料	4,356,965		財	県支出金	
1 4	使用料及び賃借料	336,072		源	使用料・手数料	
1 9	負担金補助及び交付金	196,888		町	その他	13,737
					債	
歳出計		12,309,831	歳入計		12,309,831	

3. 活動指標

①各種検診受診状況

(単位：人)

		28 年度	29 年度	30 年度
胸部結核検診		0	0	1
腎臓検診	1 次検尿	1,969	1,978	2,055
	2 次検尿	184	218	204
	2 次検診			34
	要治療			11
	要精検			1
糖尿病検診	1 次検尿	1,969	1,978	2,055
	2 次検診	1	0	0
	精密検査			0
	要治療			0
心臓検診	1 次検診	708	713	708
	2 次検診	384	376	383
	精密検査	22	35	24
	要管理			13
脊柱側弯症検診	1 次検診	282	329	348
	2 次検診	12	13	14
	要精検			4
運動器検診	事前調査	282	328	349
	1 次検診	53	70	53
	専門医受診			4
	要治療			2

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校保健安全法の規定に基づく健康診断を実施したことにより、児童及び教職員の健康保持及び増進が図られた。
------------	---

事業名	中学校保健衛生事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	学校保健安全法第 13 条及び第 15 条に基づく健康診断を実施、また、学校保健安全法第 23 条に基づく学校医等を配置することで、生徒及び教職員の健康の保持及び増進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算						
歳出			歳入			
8	報償費	3,236,500	財源内訳	一般財源		6,098,455
1 1	需用費	238,499		特定	国庫支出金	
1 3	委託料	2,450,544		財	県支出金	
1 4	使用料及び賃借料	147,059		源	使用料・手数料	
1 9	負担金及び交付金	40,604		町	その他	14,751
					債	
歳出計		6,113,206	歳入計		6,113,206	

3. 活動指標

各種検診受診状況

(単位：人)

		28 年度	29 年度	30 年度
胸部結核検診		1	0	0
腎臓検診	1 次検尿	973	912	892
	2 次検尿	113	132	115
	2 次検診			36
	要治療			5
	要精検			5
糖尿病検診	1 次検尿	973	912	892
	2 次検診	0	1	3
	精密検査			1
	要治療			0
心臓検診	1 次検診	324	317	284
	2 次検診	320	316	281
	精密検査	11	23	10
	要管理			4
脊柱側弯症検診	1 次検診	315	307	272
	2 次検診	42	57	15
	要精検			7
運動器検診	事前調査	315	310	275
	1 次検診	74	68	60
	専門医受診			14
	要治療			4

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校保健安全法の規定に基づく健康診断を実施したことにより、生徒及び教職員の健康保持及び増進が図られた。
------------	---

事業名	幼稚園保健衛生事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 1 幼児教育の充実					
事業概要	学校保健安全法第 13 条及び第 15 条に基づく健康診断を実施、また、学校保健安全法第 23 条に基づく園医等を配置することで、園児及び教職員の健康の保持及び増進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算					
歳出			歳入		
8	報償費	2,825,340	財源内訳	一般財源	3,760,919
11	需用費	153,854		特定財源	
13	委託料	737,745		国庫支出金	
14	使用料及び賃借料	33,936		県支出金	
19	負担金補助及び交付金	10,044		使用料・手数料	
				その他	
	歳出計	3,760,919	町債		
			歳入計	3,760,919	

3. 活動指標

①幼稚園保健衛生事業

(単位：人)

		28 年度	29 年度	30 年度
腎臓検診	1 次検尿	506	511	470
	2 次検尿	59	83	50
	2 次検診			7
	要治療			2
	要精検			1
糖尿病検診	1 次検尿	506	511	470
	2 次検診	0	0	0
	精密検査			0
	要治療			0

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校保健安全法の規定に基づく健康診断を実施したことにより、園児及び教職員の健康保持及び増進が図られた。また、早期発見による健康管理ができた。
------------	--

事業名	小学校給食事業	担当 G	教育総務グループ
-----	---------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	小学校の全児童に対し、単独校調理方式で完全給食を実施し、食事についての正しい理解と食事を通じて好ましい人間関係を育成するとともに、児童の健康保持及び増進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算							
歳出			歳入				
9	旅費	11,260	財源内訳	一般財源		9,711,411	
1 1	需用費	6,302,581		特定財源	国庫支出金		
1 2	役務費	77,760			県支出金		
1 3	委託料	1,065,235			使用料・手数料		
1 8	備品購入費	2,214,300			その他		
1 9	負担金補助及び交付金	40,275					
				町債			
歳出計		9,711,411	歳入計		9,711,411		

3. 活動指標

①小学校給食

	28 年度	29 年度	30 年度
小学校給食実施日数	191 日	188 日	188 日

②給食調理員職員数

	28 年度	29 年度	30 年度
正職員数	8 人	8 人	8 人
嘱託職員	1 人	1 人	0 人
パート	19 人	19 人	19 人

③給食調理員（正職員）給与費

	28 年度	29 年度	30 年度
2 給料	30,978,000 円	31,430,700 円	31,919,700
3 職員手当等	13,393,844 円	13,796,901 円	13,870,163
4 共済費	9,263,740 円	9,435,801 円	9,684,238
計	53,635,584 円	54,663,402 円	55,474,101

4. 成果指標等

事業の成果等について	町立の 4 小学校の児童に対し、単独調理方式による完全給食を実施し、健康の保持及び増進を図ることができた。
------------	---

事業名	中学校給食事業	担当 G	教育総務グループ
-----	---------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	中学校の全生徒に対し、調理配送業務委託方式により完全給食を実施し、生徒の健康の保持増進を図るとともに、望ましい食習慣や、食の自己管理能力を身につけさせる。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算							
歳出				歳入			
9	旅費		10,640	財源内訳	一般財源	51,278,934	
11	需用費		530,878		特定	国庫支出金	
12	役務費		30,210		財源	県支出金	
13	委託料		50,654,538		町	使用料・手数料	
18	備品購入費		48,168		債	その他	
19	負担金補助及び交付金		4,500				
歳出計			51,278,934	歳入計		51,278,934	

3. 活動指標

給食実施日数	播磨中学校	1年生	28年度	29年度	30年度
		2年生	150日	148日	149日
		3年生	152日	151日	151日
	播磨南中学校	1年生	135日	136日	137日
		2年生	151日	149日	151日
		3年生	153日	151日	152日
			136日	135日	137日

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>平成 23 年 1 月より委託業者による給食の提供を開始し、業者による調理・配送業務や中学校の現場における配膳・喫食・後片付け等の中学校給食は定着しスムーズに運営できており、今後も安定した給食事業の運営に努める。</p> <p>また、中学校給食事業は、生徒の健康の保持・増進や望ましい食習慣を身につけるためにも重要な事業であり、委託事業者、教職員の協力により、より一層食育の充実が図られた。</p>
------------	--

事業名	学校給食施設整備事業	担当 G	教育総務グループ
-----	------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	老朽化した給食施設について、播磨小学校と播磨南小学校は中学校との親子給食で、蓮池小学校と播磨西小学校は自校方式での調理方式で年次的に整備を進めていく。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算						
歳出			歳入			
1 2	役務費	180,000	財源内訳	一般財源		180,000
				特定	国庫支出金	
				財源	県支出金	
					使用料・手数料	
					その他	
				町	債	
歳出計		180,000	歳入計		180,000	

3. 活動指標

主な事業内容	給食施設設計に伴う建築審査会手数料 1 式
--------	-----------------------

4. 成果指標等

事業の成果等について	実施設計業務の契約不履行による遅延により、年度内に発注準備を完了させることが出来なかった。
------------	---

事業名	交通安全街頭指導事業	担当 G	教育総務グループ
-----	------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 2 やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち					
	政策 2 安全・安心対策の充実したまちをつくる					
	施策 1 交通安全対策の充実					
事業概要	通学路の町内 18 箇所交通安全街頭指導員を配置し、登下校（園）時における幼児・児童・生徒等の安全を確保する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算						
歳出			歳入			
1	報酬	12,448,600	財源内訳	一般財源		12,666,090
1 1	需用費	217,490		特定	国庫支出金	
				財	県支出金	
				源	使用料・手数料	
				町	その他	
				債		
歳出計		12,666,090	歳入計		12,666,090	

3. 活動指標

①校区別街頭指導員数

	28 年度	29 年度	30 年度
播磨小学校区	5 人	5 人	5 人
蓮池小学校区	5 人	5 人	5 人
播磨西小学校区	3 人	3 人	3 人
播磨南小学校区	5 人	5 人	5 人
合計	18 人	18 人	18 人

②街頭指導日数

	28 年度	29 年度	30 年度
活動日数	202 日	199 日	199 日

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>通学路交通安全プログラムに基づき、各学校から報告があった危険箇所について、安全推進会議による合同点検、対策を実施し、関係機関が連携して通学路の安全確保に努めた。</p> <p>対策におけるソフト事業として交通安全街頭指導員を配置することで、ハード面の対策ができない箇所における交通安全の確保が図られた。また、日々の「あいさつ」の励行や見守り活動の実施で、地域全体への防犯、交通安全意識の向上にも寄与している。</p>
------------	---

事業名	読書活動推進事業	担当 G	学校教育グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	播磨町教育振興基本計画に基づき、読書習慣を身につけさせ、「豊かな感性の涵養」に努めるとともに、学力の基本要素である「読む力」及び「自ら解決していく力」の育成を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
1 1	需用費	119,436	財源内訳	一般財源		3,633,900
1 3	委託料	324,000		特定	国庫支出金	
1 8	備品購入費	3,190,464		財	県支出金	
				源	使用料・手数料	
				町	その他	
					債	
歳出計		3,633,900	歳入計		3,633,900	

3. 活動指標

①蔵書数

	28年度	29年度	30年度
播磨小学校	9,381冊	8,906冊	10,233冊
蓮池小学校	9,578冊	9,917冊	10,156冊
播磨西小学校	7,295冊	7,417冊	7,475冊
播磨南小学校	8,646冊	9,020冊	9,331冊
播磨中学校	8,446冊	8,780冊	8,643冊
播磨南中学校	8,902冊	8,863冊	8,641冊

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>各校の蔵書データを基にした計画的な図書の購入ができています。TRC図書館アドバイザーからの助言を受けたり、ブックキャラバンを活用したりすることにより、学校が必要と考える本、児童・生徒自身が読みたい本を選書することができており、読書に対する意欲、興味・関心を高めることにつながっている。</p> <p>今後も学校図書館図書廃棄基準に基づき、計画的な廃棄処分にも取り組みながら、学校図書館図書標準の達成に向けた整備を推進していく。</p>
------------	--

事業名	「トライやる・ウィーク」事業	担当 G	学校教育グループ
-----	----------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	自己を見つめ、自分の生き方を考え、心豊かにたくましく生きる力を育むため、中学2年生全員を対象に、1週間の体験活動を実施する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出			歳入				
13	委託料	1,592,059	財源内訳	一般財源		392,059	
				特定財源	国庫支出金		
					県支出金		1,200,000
					使用料・手数料		
					その他		
				町債			
歳出計		1,592,059		歳入計		1,592,059	

3. 活動指標

① トライやる・ウィーク

	28年度	29年度	30年度
参加者	309人	316人	323人
協力事業所数	109事業所	99事業所	103事業所

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>中学校では、2年生の生徒全員を対象にトライやる・ウィークを実施している。</p> <p>生徒が主体的に様々な活動や体験をすることにより、生徒自身が豊かな感性や創造性を高め、「生きる力」を育成することができる。また、不登校傾向にある生徒にとっても、発達段階に応じて自然体験やボランティア活動などの社会体験活動を行うことは、大変重要である。トライやる・ウィークにおいて子どもたちが、自ら学び、考え、体得する体験活動は、子どもに対して、正しい職業観、勤労観を育むためにも有効である。また、地域で活動することで、学校・家庭を含めた地域全体で子どもを育てることにつながっている。今後もトライやる・ウィークの啓発や新規事業所の開拓も引き続き進め、トライやる・ウィークの意義を再確認し、活動の充実を図っていく。</p>
------------	---

事業名	青少年健全育成事業	担当 G	学校教育グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 3 青少年の健全育成					
事業概要	青少年の健全な育成のため、少年補導委員の委嘱とその活動、播磨町内の 2 中学校の青少年育成推進委員会への補助を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出				歳入		
8	報償費	320,000	財源内訳	一般財源		523,273
1 1	需用費	98,773		特定	国庫支出金	
1 2	役務費	8,500		財	県支出金	
1 9	負担金補助及び交付金	96,000		源	使用料・手数料	
				町	その他	
				債		
歳出計		523,273		歳入計		523,273

3. 活動指標

①少年補導委員会活動状況

	28年度	29年度	30年度
街頭補導回数	20日	20日	20日

②中学校区青少年育成推進委員会活動状況

	28年度	29年度	30年度
推進委員会	4	4	4
企画委員会	4	4	4
小委員会	6	6	6
街頭補導	8	8	8

4. 成果指標等

事業の成果等について	播磨町少年補導委員会・中学校区青少年推進委員会においては、町内幼小中高をはじめ関係諸機関との連携を図りながら、町内巡回補導（コンビニ、公園等町内全域53か所）等、自主的・積極的な活動が展開されている。学校内外において、他校中学校との交友関係のある生徒による問題行動の事案は起きてはいるが、全体として、問題行動件数も減少傾向にある。
------------	---

事業名	家庭教育啓発事業	担当 G	学校教育グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 3 青少年の健全育成					
事業概要	家庭教育の推進を図るために、保護者対象の研修やリーフレットの配布等を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出			歳入				
8	報償費	60,000	財源内訳	一般財源		71,258	
11	需用費	11,258		特定財源	国庫支出金		
					県支出金		
					使用料・手数料		
					その他		
					町債		
歳出計		71,258		歳入計		71,258	

3. 活動指標

①教育講演会

	28年度	29年度	30年度
参加人数	254名	165名	151名

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>家庭の教育力向上を目指した講演会の開催や家庭教育資料の発行により、家庭教育の重要性を啓発している。</p> <p>家庭学習の手引き「子どもたちのかがやく未来のために」一家庭でできることーに関しては、新たに内容の見直しを行い、就学前のページを追加し、保護者へ配布活用した。</p> <p>啓発資料を活用した記事を広報はりま「家庭教育コラム」欄に毎月掲載し、広く住民の方々に啓発する取り組みを継続している。</p>
------------	--

事業名	地域の教育力向上事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策3 青少年の健全育成					
事業概要	<p>地域住民や豊富な社会経験を持つ外部人材の協力を得ながら、全学年を対象に放課後子ども教室を実施し、児童の安全・安心な放課後の居場所づくりを進める。</p> <p>また、イベントの企画運営を通して支援者のネットワーク構築や新たな支援者の発掘・育成を行い、地域の教育力の向上、さらには地域全体の活性化へとつなげる。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
1	報酬	102,000	財 源 内 訳	一般財源		890,102
8	報償費	1,218,675		特定	国庫支出金	869,000
9	旅費	0		財	県支出金	
11	需用費	88,143		源	使用料・手数料	
12	役務費	190,284		町	債	
14	使用料及び賃借料	60,000				
19	負担金補助及び交付金	100,000				
歳出計		1,759,102		歳入計		1,759,102

3. 活動指標

「学校支援ボランティア」の参加者数

	28年度	29年度	30年度
参加者数	369人	548人	523人

「放課後子ども教室」のボランティア参加者数

	28年度	29年度	30年度
ボランティア参加者数	21人	58人	67人

4. 成果指標等

指標	指標の名称	参加延べ人数	説明	6校×5人×200日		
	指標の値	目標指標	28年度	29年度	30年度	備考
		6,000人	10,508人	13,687人	12,975人	

事業名	小学校施設維持管理事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	円滑な学校運営を推進するため、学校施設の適切な維持管理と学校内の保安保持等を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算							
歳出			歳入				
1 1	需用費	35,820,881	財 源 内 訳	一般財源		46,552,273	
1 2	役務費	1,472,739		特 定 財 源	国庫支出金		
1 3	委託料	4,461,693			県支出金		
1 4	使用料及び賃借料	714,096		使用料・手数料			
1 5	工事請負費	3,535,053		その他		51,342	
1 6	原材料費	599,153		町 債			
歳 出 計		46,603,615		歳 入 計		46,603,615	

3. 活動指標

燃料費・光熱水費の推移

(単位：円)

	28 年度	29 年度	30 年度
電気料金	11,463,511	11,144,856	11,444,018
水道料金	12,816,200	14,815,840	15,270,840
ガス料金	2,822,277	3,089,976	2,978,844

4. 成果指標等

事業の成果等について	町立 4 小学校の施設の適切な維持管理を行うことができた。
------------	-------------------------------

事業名	中学校施設維持管理事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	円滑な学校運営を推進するため、学校施設及び設備の適切な維持管理と学校内の保安保持等を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算						
歳出			歳入			
1 1	需用費	16,384,569	財源内訳	一般財源	24,649,988	
1 2	役務費	982,780		特定	国庫支出金	
1 3	委託料	3,214,935		財	県支出金	
1 5	工事請負費	3,367,065		源	使用料・手数料	
1 6	原材料費	724,548		町	その他	23,909
				債		
歳出計		24,673,897		歳入計	24,673,897	

3. 活動指標

燃料費・光熱水費の推移

(単位：円)

	28 年度	29 年度	30 年度
電気料金	6,670,515	6,281,594	6,783,441
水道料金	3,723,120	3,890,360	4,416,960
ガス料金	100,649	104,286	980,379

4. 成果指標等

事業の成果等について	町立 2 中学校の施設の適切な維持管理を行うことができた。
------------	-------------------------------

事業名	幼稚園施設維持管理事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 1 幼児教育の充実					
事業概要	円滑な園運営を推進するため、施設の適切な維持管理と園内の保安保持等を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算						
歳出			歳入			
1 1	需用費	5,057,081	財源内訳	一般財源		9,103,150
1 2	役務費	434,406		特定	国庫支出金	
1 3	委託料	1,123,740		財	県支出金	
1 4	使用料及び賃借料	745,392		源	使用料・手数料	
1 5	工事請負費	1,631,880		町	その他	5,908
1 6	原材料費	116,559		債		
歳出計		9,109,058	歳入計		9,109,058	

3. 活動指標

燃料費・光熱水費の推移

(単位：円)

	28 年度	29 年度	30 年度
電気料金	1,804,975	2,140,816	2,171,674
水道料金	1,047,690	1,183,180	1,152,380
ガス料金	476,476	617,251	618,127

4. 成果指標等

事業の成果等について	町立 3 幼稚園の施設の適切な維持管理を行うことができた。
------------	-------------------------------

事業名	小学校運営用備品整備事業	担当 G	教育総務グループ
-----	--------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	児童が良好な環境のもとで、教育が受けられるよう小学校運営用の各種備品の整備を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 決算			
歳出		歳入	
1 8 備品購入費	5,065,552	一般財源	5,065,552
		特定財源	
		町 債	
		国庫支出金	
		県支出金	
		使用料・手数料	
		その他	
歳出計	5,065,552	歳入計	5,065,552

3. 活動指標

主な購入備品	折りたたみ椅子 100脚、配膳台 4台、カラープリンター 1台、50インチTV 2台
--------	--

決算額の推移

年度	28年度	29年度	30年度
備品購入費	3,595,601	3,358,442	5,065,552

4. 成果指標等

事業の成果等について	日常の学校運営に必要な備品を的確に整備したことで、教育環境の充実が図られた。
------------	--

事業名	中学校運営用備品整備事業	担当 G	教育総務グループ
-----	--------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	生徒が良好な環境のもとで、教育が受けられるよう中学校運営用の各種備品の整備を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算			
歳出		歳入	
1 8 備品購入費	2,575,108	一般財源	2,575,108
		特定財源	
		町 債	
		国庫支出金	
		県支出金	
		使用料・手数料	
		その他	
歳出計	2,575,108	歳入計	2,575,108

3. 活動指標

主な購入備品	生徒用机 81 台、生徒用椅子 51 脚、シュレッター 1 台、丸椅子 20 脚 折りたたみ椅子 100 脚
--------	---

決算額の推移

年 度	28 年度	29 年度	30 年度
備品購入費	2,660,885	2,450,777	2,575,108

4. 成果指標等

事業の成果等について	日常の学校運営に必要な備品を的確に整備したことで、生徒が良好な環境のもとに教育が受けられるようになった。
------------	--

事業名	幼稚園運営用備品整備事業	担当 G	教育総務グループ
-----	--------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 1 幼児教育の充実					
事業概要	園児が良好な環境のもとで、教育が受けられるよう幼稚園運営用備品の整備を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算			
歳出		歳入	
1 8 備品購入費	1,402,462	一般財源	1,402,462
		特定財源	
		町債	
		国庫支出金	
		県支出金	
		使用料・手数料	
		その他	
歳出計	1,402,462	歳入計	1,402,462

3. 活動指標

主な購入備品	ライトテーブル 6 人用 13 台、園児用椅子 70 脚、画用紙乾燥棚 1 台
--------	---

決算額の推移

年度	28 年度	29 年度	30 年度
備品購入費	3,536,621	1,327,028	1,402,462

4. 成果指標等

事業の成果等について	園から要求のあったものをまとめて、見積比較するため、効率的に購入できた。日常の園運営に必要な各種備品を的確に整備したことで、園児が良好な環境のもとに教育が受けられるようになった。
------------	---

事業名	学校情報化推進事業	担当 G	学校教育グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	小中学校における ICT 環境等の維持・管理並びに整備・充実に図り、教育の情報化を推進する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出			歳入				
9	旅費	11,300	財源内訳	一般財源		37,028,616	
11	需用費	653,014		特定財源	国庫支出金		
12	役員費	1,470,960			県支出金		
13	委託料	6,048,000		町債	使用料・手数料		
14	使用料及び賃借料	28,768,932			その他		
18	備品購入費	76,410					
歳出計		37,028,616		歳入計		37,028,616	

3. 活動指標

①情報教育授業時数

	28年度	29年度	30年度
播磨小学校			111時間
蓮池小学校			600時間
播磨西小学校			257時間
播磨南小学校			357時間
播磨中学校	560時間	560時間	525時間
播磨南中学校	385時間	385時間	350時間

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>学校での ICT 環境整備が進むとともに教員の ICT 技術も向上し、デジタルコンテンツや教材ソフトを効果的に活用した教科学習や総合的な学習が実施されるようになり、児童・生徒の基礎学力の定着、学習意欲の喚起につながっている。また、小学校では実物投影機、大型ディスプレイが各学級にあり、それらを活用した授業も日常的に行われている。</p> <p>平成 27 年の町内小中学校のパソコンネットワーク整備事業で、教育委員会内にデータセンターを構築し、校務用支援システムの構築、校内 LAN の再整備を行ったことにより、学校での業務改善が進み、子どもと向き合う時間を生み出すことにもつながった。今後も国の ICT 戦略に注視しながら、中学校でも各教室にパソコン、大型ディスプレイなどを設置し、活用するとともに、タブレットや電子黒板の活用などについての研究を進め、計画的な整備をする必要がある。</p>
------------	---

事業名	特別支援教育総合推進事業	担当 G	学校教育グループ
-----	--------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	<p>各学校に特別支援教育コーディネーターを配置し、特別支援に係る校内委員会を定期的に開催する。そして、特別な支援を要する子どもへの支援方法について検討し、「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作成して校内支援体制の充実に図る。</p> <p>また、通常学級に在籍する発達障害のある子どもに対する具体的な対応・支援方法についての研修を行うとともに、保育園・幼稚園から小学校へのスムーズな就学指導のあり方や小学校から中学校への支援方法の引き継ぎ、他機関との連携等について検討を行う。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算					
歳出			歳入		
9 旅費		0	財源内訳	一般財源	125,404
11 需用費		125,404		特定財源	
				国庫支出金	
				県支出金	
				使用料・手数料	
				その他	
			町債		
歳出計		125,404	歳入計		125,404

3. 活動指標

巡回相談、関係機関等との連携状況

	28年度	29年度	30年度
就学サポート委員会の開催回数	2回	2回	2回
教育委員会が主体となって実施した相談回数	96回	103回	80回
専門機関に依頼あるいは連携して実施した相談回数	63回	84回	94回
特別支援教育コーディネーターネットワーク会議の回数	7回	7回	7回

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>学校園と各関係機関とのネットワークが構築され、共通理解を図る機会が定着し、縦横の連携の充実につながっている。保育園との連携も強化され、就学に関して保・幼・小の連携体制等が整ってきた。また、縦横の連携を活用することにより、共通理解のもと各校園でより適切な支援を考える機会となり、職員の意識改革、指導力や支援方法向上に役立てることにつながった。関係機関の協力のもと、早期からの教育相談を実施することにより、より適切な就学指導につなげることができた。</p> <p>県立東はりま特別支援学校による巡回相談を行い、各学校・学級での指導及び支援方法について相談することができた。</p> <p>それぞれの校区ごとに引き継ぎ会（ネットワーク会議）を実施することで、入学前から園児・児童の様子がわかり、小・中学校とも4月当初から教育支援を開始できる体制作り役立っている。</p> <p>インクルーシブ教育システム構築を基盤に、幼児・児童・生徒の実態把握に基づく、より適切な指導・支援法を確立させるためにも、さらなる研修の機会を設ける必要がある。また、幼児・児童・生徒の支援を行うとともに、親支援も必要であり、啓発資料の作成・配布により情報提供を行っている。</p>
------------	--

事業名	教育研究指導事業	担当 G	学校教育グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	教師の資質や指導技術の向上、また、様々な教育課題に対応する能力を育てるため、研修を行う。特に、命や人権を大切にする教育等、道徳教育の充実に向けた研修を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出			歳入				
1	報酬	144,500	財源内訳	一般財源		1,330,892	
7	賃金	48,720		特定財源	国庫支出金		
8	報償費	839,428			県支出金		
9	旅費	57,340		使用料・手数料			
11	需用費	147,224		その他			
12	役務費	34,398		町債			
13	委託料	0					
14	使用料及び賃借料	1,740					
18	備品購入費	37,220					
19	負担金補助及び交付金	20,322					
歳出計		1,330,892		歳入計		1,330,892	

3. 活動指標

①教職員研修講座受講者数

	28年度	29年度	30年度
教育機器利用研修講座	48名	60名	301名
生徒指導研修講座	107名	298名	65名
幼児教育研修講座	72名	76名	109名
中堅職員研修講座	32名	40名	45名
若年教職員研修	33名	78名	23名
教科研修講座	797名	872名	553名
特別支援教育講座	172名	195名	343名
一般教育講座	263名	130名	226名

4. 成果指標等

事業の成果等について	各学校において、日常的な職務を通して、OJTを活用し、教職員の中で同僚性と協働性を育て高め、組織として課題解決にあたることのできる学校風土が醸成されてきた。今後も、播磨町教育振興基本計画や学校園教育充実計画に基づき、新学習指導要領への移行時期を迎え、小学校の英語、特別の教科道徳をはじめとする各教科及びキャリアステージを念頭に置いた研修を組み、教職員の資質・能力の向上を図る。
------------	--

事業名	播磨町教育委員会指定校事業	担当 G	学校教育グループ
-----	---------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	小中学校に、研究指定を実施し、教科等の研究を推進することで教員の資質・能力のさらなる向上を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出			歳入				
8	報償費	190,000	財源内訳	一般財源		548,000	
19	負担金補助及び交付金	358,000		特定	国庫支出金		
				財	県支出金		
				源	使用料・手数料		
				町	その他		
				債			
歳出計		548,000	歳入計		548,000		

3. 活動指標

①研修回数

	28年度	29年度	30年度
播磨中学校	12回	8回	
蓮池小学校		8回	10回
播磨西小学校			9回

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>ベテラン教員の大量退職期を迎えている今日、若手教員の増加に伴う学校力の低下が危惧されている。このことを踏まえ、町内小中学校に、研究指定を実施し、研究を推進することで、教員の資質・能力のさらなる向上を図り、教師力を磨き、組織としての学校力を高めていくことは意義あることである。</p> <p>平成29年度から2年間の指定で、蓮池小学校で算数科及び理科の研究を推進し、平成30年度は播磨西小学校で国語科の研修に取り組んでいる。新学習指導要領実施を見据え、大学から継続して専任の講師を招いて研究授業を実施することにより、教員一人一人が共通の課題を持って、日々の授業力の向上に努めることができた。また、蓮池小学校においては、研究発表会を実施し、研究授業や校内研修会を公開することで、町内他校の教員の参加を促し、町内全体のレベルアップにもつなげた。</p>
------------	--

事業名	外国人英語指導助手招致事業	担当 G	学校教育グループ
-----	---------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	中学生の語学力の向上、国際理解、教師の語学力向上のため、中学校に外国人の英語指導助手を招致する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出				歳入			
1	報酬	2,434,928	財源内訳	一般財源		2,962,810	
4	共済費	315,882		特定財源	国庫支出金		
9	旅費	0			県支出金		
12	役員費			町債	使用料・手数料		
14	使用料及び賃借料				その他		
19	負担金補助及び交付金	212,000					
歳出計		2,962,810		歳入計		2,962,810	

3. 活動指標

①1週間あたりの授業時数

	28年度	29年度	30年度
播磨中学校	21時間	24時間	20時間
播磨南中学校	20時間	20時間	17時間

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>英語の授業のみならず、休み時間、放課後、清掃時間等でふれあう中で、国際理解教育としても有意義である。</p> <p>また、新学習指導要領では小学校での外国語が教科となり、国際化する世界で活躍する日本人の育成の観点や、英語力向上がますます重要視されてくる。今後は、小中のALTの連携の強化、教職員の指導力向上、ALTの活用方法など、さらなる充実に向けて事業の在り方を考える。H30で廃止</p>
------------	---

事業名	外国語教育推進事業	担当 G	学校教育グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	外国人講師並びに指導助手を各小中学校に配置することにより、英語教育をさらに充実し、小中学校の各段階を通じて児童・生徒の英語力の向上を図っていく。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出			歳入				
13	委託料	15,034,680	財源内訳	一般財源		8,602,180	
				特定財源	国庫支出金		
					県支出金		6,432,500
					使用料・手数料		
					その他		
				町債			
歳出計		15,034,680		歳入計		15,034,680	

3. 活動指標

① 1週間あたりの授業時数

	28年度	29年度	30年度
播磨小学校	11時間	10時間	10時間
蓮池小学校	15時間	15時間	15時間
播磨西小学校	8時間	8時間	8時間
播磨南小学校	8時間	8時間	9時間
播磨中学校	21時間	24時間	20時間
播磨南中学校	20時間	20時間	17時間

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>新学習指導要領では小学校での外国語が教科となり、グローバル化が急速に進展する中で、外国語によるコミュニケーション能力は、一部の業種や職種だけでなく、生涯にわたる様々な場面で必要とされることが予想される。今後さらに、小中学校のALTの連携の強化、教職員の指導力向上、ALTの活用方法など、さらなる充実に向けて事業の在り方を考える。</p> <p>英語の授業のみならず、休み時間、放課後、清掃時間等でふれあう中で、国際理解教育としても有意義である。</p>
------------	---

事業名	まちな先覚者顕彰事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	------------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	郷土の先覚者に関わる歴史的文化遺産の保存や資料等の調査・収集及び啓発パンフレット等の作成を行い、住民に広報する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出			歳入				
19	負担金補助及び交付金	95,000	財源内訳	一般財源		95,000	
				特定財源	国庫支出金		
					県支出金		
					使用料・手数料		
					その他		
					町債		
歳出計		95,000		歳入計		95,000	

3. 活動指標

①ふるさとの先覚者顕彰会

	28年度	29年度	30年度
会員数	68人	78人	73人

4. 成果指標等

指標1	指標の名称	会員増加数		説明	該当年度会員数ー前年度会員数		
	指標の値	目標指標	28年度	29年度	30年度	備考	
		15	△10	10	△5		

事業名	特別展開催事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	---------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	資料館費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	<p>大中遺跡をはじめとする文化財、地域の歴史、風土や文化等の中からテーマを選定し、特色ある展覧会を開催する。</p> <p>本年度は、播磨町を代表する一大イベント「大中遺跡まつり」に焦点をあて、“大中遺跡まつり”をテーマに特別展を開催した。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算								
歳出				歳入				
8	報償費		70,000	財源内訳	一般財源		1,572,672	
11	需用費		1,431,514		特定財源	国庫支出金		
12	役務費		22,558			県支出金		
14	使用料及び賃借料		48,600			使用料・手数料		
						その他		
						町債		
歳出計			1,572,672	歳入計			1,572,672	

3. 活動指標

①特別展

	28年度	29年度	30年度
開催日数	58日	53日	50日
来館者数	9,047人	8,060人	9,005人
テーマ	オポナカムラの生業— 弥生・古墳時代の漁業	大中遺跡まつり	今里傳兵衛と新井用水

4. 成果指標等

指標1	指標の名称	1日あたりの入館者数		説明	来館者数／開催日数	
	指標の値	目標指標	28年度	29年度	30年度	備考
		300人	156人	152人	180人	

事業名	親子文化財教室開催事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	-------------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	資料館費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	古代の織物や染め物、土器や埴輪づくりなど古代体験学習の場を提供する。 また、民話の読み聞かせや伝統的な楽器による演奏会など特色ある事業を推進する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
8	報償費	215,000	財源内訳	一般財源		378,713
11	需用費	163,713		特定	国庫支出金	
				財源	県支出金	
				源	使用料・手数料	
				町	その他	
				債		
歳出計		378,713	歳入計		378,713	

3. 活動指標

①親子文化財教室

	28年度	29年度	30年度
講座数	63回	56回	32回
参加者数	1,427人	625人	386人

4. 成果指標等

指標1	指標の名称	1講座あたりの参加者数		説明	参加者数/講座数		
	指標の値	目標指標	28年度		29年度	30年度	備考
			35人	23人	11人	12人	

事業名	大中遺跡まつり事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	-----------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	国指定史跡「大中遺跡」公園を会場に、本祭 1 週間前の前夜祭では「たそがれコンサート」、「イルミネーション点灯式」などの実施、本祭では「使者の行列」、「古代行列」、また、収穫祭としてのステージでの儀式など、全国でも類のない特色ある古代まつりを開催する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
1 9	負担金補助及び交付金	6,000,000	財源内訳	一般財源	6,000,000	
				特定財源	国庫支出金	
					県支出金	
					使用料・手数料	
					その他	
				町債		
歳出計		6,000,000	歳入計		6,000,000	

3. 活動指標

①参加者数

	28年度	29年度	30年度
協力団体数	45団体	32団体	30団体
参加者数	36,000人	30,000人	30,000人

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>前夜祭の「たそがれコンサート」、「イルミネーション点灯式」、本祭の「古代行列」、「使者の行列」、「火納めの儀」等の儀式、スタンプラリー、体験イベント、古代村市場での県内外特産品の販売拡充等により、町内はもとより町外へも広く知られるようになった。</p> <p>また、高校生や大学生などの若い世代の参画をはじめ各種団体の協力により、出展内容や特設ステージについても一層魅力あるものになり、多数の来場者があった。</p> <p>28 回目の開催であった平成 30 年度は、ステージの出演者数を増員し、古代村市場では地元特産品の販売を充実させる等、毎年より充実した内容で、来場者に楽しんでいただき、大中遺跡の大切さを再認識できる場となるよう取り組んだ。</p>
------------	--

事業名	文化財保護啓発事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	-----------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	<p>愛宕塚古墳をはじめとする文化財の適切な管理や埋蔵文化財の発掘調査及び出土品の整理等を行い、郷土の文化財への興味や関心、保護意識を高める。</p> <p>また、文化財散策マップや各種パンフレット、蓮花寺構居跡発掘調査に関する報告書などを活用し、文化財への興味と理解を深める。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出			歳入				
08 報償費		16,610	財源内訳	一般財源		15,175,420	
11 需用費		15,530		特定	国庫支出金		
13 委託料		1,166,280		財源	県支出金		
19 負担金補助及び交付金		13,977,000		町	使用料・手数料		
				債	その他		
歳出計		15,175,420		歳入計		15,175,420	

3. 活動指標

①播磨町指定文化財（直近3年間に指定したもの）

区分	名称	数	指定年月日	所在地	所有者（管理者）
美術工芸品 歴史資料	新聞誌 第一号	各1点	H27. 2. 13	大中1丁目1-2	町教育委員会 (郷土資料館)
	新聞誌 第二号				
	海外新聞 第六号				
歴史資料	イラストレイテッド・ニュース	1点	H28. 2. 22	大中1丁目1-2	町教育委員会 (郷土資料館)

②指定文化財補助事業

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
名称・員数	—	阿閑神社本殿保存修理事業	阿閑神社本殿保存修理事業
申請者	—	阿閑神社	阿閑神社
補助内容	—	桧皮屋根の葺替え	桧皮屋根の葺替え
補助金額	—	7,383,000円	13,977,000円

4. 成果指標等

事業の成果等について	文化財の適切な管理を行うことで貴重な歴史資産を良好な状態で保存することができた。
------------	--

事業名	文化財保護審議会運営事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	--------------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	文化財保護法の規定に基づき、町内にある文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査・審議し、建議する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算					
歳出			歳入		
1 報酬		77,500	財源内訳	一般財源	77,500
				特定財源	
				国庫支出金	
				県支出金	
				使用料・手数料	
				その他	
歳出計		77,500	町債		
			歳入計		77,500

3. 活動指標

①播磨町文化財保護審議会活動

	28年度	29年度	30年度
審議会開催回数	2回	2回	2回

4. 成果指標等

事業の成果等について	町指定文化財について継続調査を行うとともに、伝統文化の継承、文化財の保存及び普及啓発のあり方等について協議した。 また、特別展の開催内容等についても、各委員より意見を伺った。
------------	--

事業名	歴史講座開催事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	----------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	資料館費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	住民の興味・関心の高いテーマを中心に郷土の歴史や文化、文化財等に関する知識を提供する。また、特別展と関連した講座を開催することで特別展への理解を深める。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算					
歳出			歳入		
8 報償費		10,000	財源内訳	一般財源	10,000
				特定財源	
				国庫支出金	
				県支出金	
				使用料・手数料	
				その他	
			町債		
歳出計		10,000		歳入計	10,000

3. 活動指標

①歴史講座

	28年度	29年度	30年度
講座数	9回	5回	5回
受講者数	720人	172人	192人

4. 成果指標等

指標1	指標の名称	1講座あたりの受講者数		説明	受講者/講座数	
	指標の値	目標指標	28年度	29年度	30年度	備考
		100人	80人	34人	38人	

事業名	公民館管理運営事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策1 生涯学習の充実					
事業概要	住民が主体的に学習し、交流する文化活動等の拠点施設である中央公民館を指定管理者により、適正に管理運営する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
11	需用費	0	財源内訳	一般財源		34,480,812
12	役務費	105,323		特定	国庫支出金	
13	委託料	35,830,800		財源	県支出金	
				町	使用料・手数料	1,455,311
					その他	
	歳出計	35,936,123		債		
				歳入計		35,936,123

3. 活動指標

①公民館利用状況

	28年度	29年度	30年度
利用件数(件)	5,856	5,664	5,418
利用総数(人)	118,623	119,050	102,227

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>子どもから高齢者までの幅広い世代の、誰もが集い、学べる場として、学習内容の充実や施設の有効活用に努めた。</p> <p>利用状況においては、7月から10月までの4か月間、改修工事により大ホールを利用中止としたことに伴う減少が生じた。</p>
------------	---

事業名	コミュニティセンター管理運営事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	------------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費
総合計画での位置付け	基本目標 4 つながりをお大切にするまち					
	政策 3 まちづくりに住民が参画できるまちをつくる					
	施策 1 地域活動の活性化・住民参加の推進					
事業概要	住民が主体的に学習し、交流する地域活動等の拠点施設であるコミュニティセンターを指定管理者により、適正に管理運営する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
1 1	需用費	379,641	財源内訳	一般財源		47,673,067
1 2	役務費	236,875		特定	国庫支出金	
1 3	委託料	45,138,960		財	県支出金	
1 5	工事請負費	779,240		源	使用料・手数料	2,072,649
1 9	負担金補助及び交付金	3,211,000		町	その他	
				債		
歳出計		49,745,716		歳入計		49,745,716

3. 活動指標

①利用者数

	28年度	29年度	30年度
東部コミセン	10,784人	12,171人	14,006人
西部コミセン	19,602人	19,296人	17,518人
野添コミセン	50,034人	47,410人	47,018人
南部コミセン	27,160人	29,656人	26,433人
計	107,580人	108,533人	104,975人

4. 成果指標等

事業の成果等について	それぞれのコミュニティ委員会において、町との連携を図りながら、適正な維持管理を行うとともに、自主的な事業を実施するなど地域活動の拠点として活用された。
------------	---

事業名	図書館管理運営事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策3 芸術・文化活動の推進					
事業概要	図書館サービスの充実、向上を図り、施設及び設備を適正に維持管理するため、指定管理者により図書館の管理運営を行う。 平成28年度から電子図書館サービスを導入し、図書館利用をさらに手軽に身近なものにしている。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算								
歳出				歳入				
11	需用費		389,404	財源内訳	一般財源		63,501,925	
12	役員費		100,177		特定財源	国庫支出金		
13	委託料		60,683,000			県支出金		
14	使用料及び賃借料		1,897,344			使用料・手数料		
18	備品購入費		432,000			その他		
						町債		
歳出計			63,501,925	歳入計		63,501,925		

3. 活動指標

① 図書貸出状況

	28年度	29年度	30年度
年間貸出人数	88,396人	85,358人	85,331人
年間貸出冊数	307,774冊	295,755冊	297,451冊

② 電子図書貸出状況

	28年度 (事業開始年度)	29年度	30年度
登録者数	239人	266人	306人
年間貸出数	756点	164点	216点

4. 成果指標等

指標1	指標の名称	一人当り貸出冊数	説明	貸出冊数÷人口 = 貸出密度 (点)		
	指標の値	目標指標	28年度	29年度	30年度	備考
		11.5	8.9	8.6	8.6	
指標2	指標の名称	蔵書数に対する貸出回転率	説明	貸出冊数÷蔵書数 = 蔵書回転率 (倍)		
	指標の値	目標指標	28年度	29年度	30年度	備考
		3.1	2.36	2.02	2.25	

事業名	ふれあい活動推進事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 4 つながり大切にすまち					
	政策 3 まちづくりに住民が参画できるまちをつくる					
	施策 1 地域活動の活性化・住民参加の推進					
事業概要	<p>各種の奉仕活動や学習活動、福祉活動を推進する女性団体を支援し、温かい人間関係で結ばれた快適で住みよい地域づくりを行う。</p> <p>平成 28 年度より、例年実施してきた「健康福祉フェア」と「緑化イベント」を一体化し、住民が様々な体験や交流を通して学びやふれあいを深める場として「はりま風薫るフェスタ」を開催する。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算							
歳出			歳入				
1 9	負担金補助及び交付金	5,880,000	財源内訳	一般財源		5,880,000	
				特定財源	国庫支出金		
					県支出金		
					使用料・手数料		
					その他		
					町債		
歳出計		5,880,000		歳入計		5,880,000	

3. 活動指標

播磨町連合婦人会加入者

	28 年度	29 年度	30 年度
会員数	81 人	80 人	79 人

播磨町女性活動活性化事業推進協議会の構成団体：連合婦人会・いずみ会・消費者協会
・日本赤十字奉仕団・更生保護婦人会播磨支部・J A兵庫南播磨支部女性会

はりま風薫るフェスタ来場者数

	28 年度	29 年度	30 年度
当日来場者数	18,000 人 第 1 回 はりま風薫るフェスタ	12,000 人 第 2 回 はりま風薫るフェスタ	13,000 人 第 3 回 はりま風薫るフェスタ

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>地域づくり活動や子育て支援活動、環境保護活動などに取り組み、温かい人間関係で結ばれた住みよい地域づくりを推進した。</p> <p>「播磨町女性活動活性化事業推進協議会」においては、子育て支援活動に取り組んだ。</p> <p>また、「はりま風薫るフェスタ」においては、今回が第 3 回目の開催で、好天に恵まれ多数の来場者があった。</p>
------------	---

事業名	青少年育成事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	---------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 3 青少年の健全育成					
事業概要	青少年の健全育成を図るため、青少年問題協議会の開催や子ども会育成連絡協議会等の青少年団体の育成・支援、青少年健全育成の啓発活動等を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
1	報酬	153,000	財源内訳	一般財源	1,319,276	
8	報償費	0		特定	国庫支出金	
9	旅費	0		財	県支出金	
11	需用費	104,706		源	使用料・手数料	
12	役務費	2,980		町	その他	
19	負担金補助及び交付金	1,058,590		債		
	歳出計	1,319,276			歳入計	1,319,276

3. 活動指標

①青少年問題協議会

項目	28年度	29年度	30年度
開催回数	2回	2回	2回
委員数	20人	20人	20人

②子ども会育成連絡協議会

項目	28年度	29年度	30年度
子ども会加入者数	1,225人	1,125人	1,051人
単位子ども会数	25	24	22

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>播磨町青少年問題協議会では、地域の教育力向上を目標に、3本の活動テーマ、「あいさつ運動をひろめよう」「親子・ファミリーで地域活動に参加しよう」「青少年を地域で見守り育てよう」を設けている。講師を招聘してネットトラブルを含む県下の青少年問題の現状と課題を共通理解し、学校・地域・家庭の連携の下、青少年の健全育成に取り組むことができた。</p> <p>子ども会育成連絡協議会では、東子連協及び町子連協の活動に子どもたちが積極的に参加することができた。加えて、子連協役員会で意思の疎通を図って創意工夫したところ、組織の運営がスムーズに行えるようになってきた。</p>
------------	---

事業名	文化行事開催事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策3 芸術・文化活動の推進					
事業概要	美術展、菊花展、文化祭等の開催を支援し、住民の芸術文化への理解と関心を高め、芸術文化活動の推進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
19	負担金補助及び交付金	1,896,000	財源内訳	一般財源		1,896,000
				特定財源		
				町債		
歳出計		1,896,000		歳入計		1,896,000

3. 活動指標

①美術展出品者数・来館者数

	28年度	29年度	30年度
出品者数	162人	178人	165人
出品点数	162点	182点	169点
来館者数	1,312人	1,410人	1,224人

②菊花展

	28年度	29年度	30年度
出品者数	16人	19人	17人
出品点数	250点	250点	236点

③町民文化祭

	28年度	29年度	30年度
出演団体数	21団体	20団体	19団体
来場者数	750人	750人	750人

4. 成果指標等

事業の成果等について	各実行委員会等において各展覧会や文化祭の企画運営を行い、創意工夫をしながら実施できた。
------------	---

事業名	体育レクリエーション推進事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	----------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策2 スポーツ活動の推進					
事業概要	スポーツ推進委員会の設置、各種スポーツ・レクリエーション大会や教室の開催及びスポーツ指導者の育成等に努め、スポーツ・レクリエーションの日常化を推進する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算								
歳出				歳入				
1	報酬		1,385,500	財源内訳	一般財源		5,699,781	
8	報償費		466,500		特定財源	国庫支出金		
9	旅費		24,120			県支出金		
11	需用費		199,835		使用料・手数料			
12	役務費		25,826		その他			
13	委託料		310,000		町債			
19	負担金補助及び交付金		3,288,000					
歳出計			5,699,781	歳入計		5,699,781		

3. 活動指標

①スポーツ推進委員

	28年度	29年度	30年度
委員数	15人	15人	15人
委員会・研修会回数	15回	16回	12回
スポーツ行事等指導運営数	9回	14回	9回

②主なスポーツ行事等の参加者数

項目	28年度	29年度	30年度
陸上競技記録会	334人	274人	282人
長なわとび大会	333人	266人	287人
ロードレース大会	1,600人	1,327人	923人

4. 成果指標等

事業の成果等について	スポーツ推進委員や各種スポーツ団体、ボランティアの協力や参画を得て、スポーツ・レクリエーションの行事等を開催し、住民の健康づくりや仲間づくりが図られている。
------------	--

事業名	学校開放管理運営事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策2 スポーツ活動の推進					
事業概要	小学校と中学校の体育施設を開放し、播磨町在住・在勤者等を対象に住民のふれあいや健康増進、学習の場、子どもの居場所としての活用を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
13	委託料	1,150,848	財源内訳	一般財源		
14	使用料及び賃借料	171,072		特定	国庫支出金	
				財	県支出金	
				源	使用料・手数料	1,321,920
				町	その他	
				債		
歳出計		1,321,920		歳入計		1,321,920

3. 活動指標

学校体育施設使用状況

学校体育施設		28年度		29年度		30年度	
		使用団体数	開放使用日数	使用団体数	開放使用日数	使用団体数	開放使用日数
播磨小学校	グラウンド	3団体	180日	3団体	189日	3団体	165日
	体育館	17団体	201日	16団体	211日	14団体	248日
蓮池小学校	グラウンド	7団体	109日	7団体	102日	6団体	111日
	体育館	18団体	272日	20団体	277日	23団体	299日
播磨西小学校	グラウンド	5団体	97日	3団体	99日	3団体	101日
	体育館	12団体	44日	20団体	146日	13団体	178日
播磨南小学校	グラウンド	3団体	104日	2団体	99日	6団体	100日
	体育館	19団体	220日	21団体	194日	16団体	210日
播磨中学校	テニスコート	1団体	88日	1団体	77日	1団体	81日
	体育館	4団体	148日	5団体	166日	5団体	153日
	武道場	3団体	75日	2団体	135日	3団体	122日
播磨南中学校	体育館	7団体	64日	8団体	125日	7団体	128日
	武道場	5団体	283日	5団体	222日	4団体	189日

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校施設の空き時間において、地域住民のスポーツ活動やふれあい活動の場として利用され、健康づくりや仲間づくりに貢献できた。
------------	--

事業名	地域スポーツクラブ支援事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	---------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策2 スポーツ活動の推進					
事業概要	「青少年の健全育成、健康の増進、体力の向上、豊かな地域コミュニティづくり」を目的とした総合型地域スポーツクラブの育成を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算			
歳出		歳入	
19 負担金補助及び交付金	1,235,000	一般財源	1,235,000
		特定財源	
		町 国庫支出金	
		町 県支出金	
		町 使用料・手数料	
		町 その他	
		町 債	
歳出計	1,235,000	歳入計	1,235,000

3. 活動指標

① 「スポーツクラブ21はりま」会員数

	28年度	29年度	30年度
会員数	3,941人	3,856人	3,836人
男性	2,560人	2,506人	2,503人
女性	1,381人	1,350人	1,333人

② 主なスポーツ行事等の参加者数

項 目	28年度	29年度	30年度	
補助委託	陸上競技記録会	334人	274人	282人
	長なわとび大会	333人	266人	287人
	ロードレース大会	1,600人	1,327人	923人
自主事業	子どもいきいきスポーツ教室	1,846人	1,798人	2,036人
	テニススクール	1,189人	2,221人	983人
	体操教室	635人	649人	601人

4. 成果指標等

事業の成果等について	スポーツクラブ21はりまにおいて、子ども対象のスポーツ教室や初心者スポーツ教室等を開催し、数多くの参加者があった。
------------	---

事業名	スポーツ推進計画推進事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	--------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 2 スポーツ活動の推進					
事業概要	平成25年度に策定した「播磨町スポーツ推進計画」(計画期間：平成25年度から34年度までの10年間)の概ね中間時点として達成状況等を点検すると共に今後の具体的な推進目標等を策定する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
1	報酬	127,500	財源内訳	一般財源		127,500
1 1	需用費	0		特定	国庫支出金	
1 2	役務費	0		財	県支出金	
				源	使用料・手数料	
				町	その他	
					債	
歳出計		127,500	歳入計		127,500	

3. 活動指標

①スポーツ推進計画検討委員会

項目	28年度	29年度	30年度
開催回数	—	—	3回
委員数	—	—	12人

4. 成果指標等

事業の成果等について	計画策定後、5年間を経過し、具体的な施策の進捗状況等をこのたびの「検討委員会」において詳細に点検をし、今後実践すべき施策として見直すことができた。
------------	---

事業名	学校プール一般開放管理運営事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	-----------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 2 スポーツ活動の推進					
事業概要	播磨町立小学校のプールを夏季の水泳施設として、学校教育に支障がない範囲内において一般開放し、その適正な管理運営を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
1 1	需用費	58,321	財源内訳	一般財源		2,587,201
1 3	委託料	3,164,760		特定	国庫支出金	
				財	県支出金	
				源	使用料・手数料	635,880
				町	その他	
				債		
歳出計		3,223,081		歳入計		3,223,081

3. 活動指標

①開放期間と時間

平成30年7月21日～8月19日(30日間)

午前の部 10:00～12:00 午後の部 13:00～15:00 入れ替え制

②使用者数

	28年度	29年度		30年度
一般	270人	播磨小	212人	218人
		蓮池小	381人	343人
幼児	160人	播磨小	84人	124人
		蓮池小	226人	180人
小学生	1,119人	播磨小	861人	778人
		蓮池小	1,159人	1,205人
中学生	38人	播磨小	16人	30人
		蓮池小	17人	51人
合計	1,587人	播磨小	1,173人	1,150人
		蓮池小	1,783人	1,779人

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>「播磨小学校」「蓮池小学校」の学校プールを一般開放し、夏季の水泳施設として提供できた。特に小学生を中心に、幅広い年代の使用があり、前年度とほぼ同等の使用があった。</p> <p>なお、一般開放の運営については、専門業者に委託し、安全確保に努めた。</p>
------------	--

事業名	スポーツ施設管理事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	体育施設費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策2 スポーツ活動の推進					
事業概要	総合体育館をはじめとするスポーツ施設を指定管理者により適正に管理運営し、住民のスポーツ・レクリエーション活動の推進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出				歳入		
1 1	需用費		1,291,680	財源内訳	一般財源	36,674,633
1 2	役務費		255,209		特定財源	
1 3	委託料		34,980,000		国庫支出金	
1 4	使用料及び賃借料		147,744		県支出金	
					使用料・手数料	
				町債		
				その他		
	歳出計		36,674,633	歳入計		36,674,633

3. 活動指標

利用人員

(単位：人)

年度	28年度	29年度	30年度
大体育室	48,896	50,951	50,810
中体育室	43,484	40,058	39,961
ミーティング室	3,785	3,067	4,536
トレーニング室	12,607	13,364	13,442
新島球場	10,718	23,289	14,385
浜田球場	21,088	16,731	18,353
望海公園球場	14,718	11,985	10,713
浜田テニスコート	16,937	18,946	18,883
秋ヶ池運動場	22,416	21,547	20,416
はりまシーサイドドーム	47,758	52,660	43,494
うみえーる広場フットサルコート	9,965	12,825	16,418

※はりまシーサイドドーム
(H30.11.15～12.2 閉鎖)

4. 成果指標等

指標1	指標の名称	スポーツ施設利用人員		説明	全スポーツ施設の年間利用人員		
	指標の値	目標指標	28年度	29年度	30年度	備考	
		285,000人	252,372人	265,423人	251,411人		

事業名	人権教育啓発事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	人権教育費
総合計画での位置付け	基本目標 4 つながりをお大切にするまち					
	政策 1 人権をお大切にするまちをつくる					
	施策 1 人権・平和教育の推進					
事業概要	① 部落差別をはじめあらゆる差別の解消に向け、ふれあいや交流を通して、よりよい人間関係づくりを目指す地域住民の主体的な活動を支援する。 ② いきいきフォーラムの実施、各種資料の作成・貸出・講演会・研修会・交流会など、多彩な実践活動を通じて人権尊重の意識の向上を図る。 ③ 住民の人権啓発活動や交流活動等、主体的な人権尊重の地域づくり事業に要する経費の一部を補助する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算					
歳出		歳入			
1 報酬	1,564,000	財源内訳	一般財源	7,979,546	
8 報償費	1,425,500		特定財源	国庫支出金	
9 旅費	58,610			県支出金	375,000
11 需用費	2,124,802		使用料・手数料		
12 役務費	23,041		その他		
13 委託料	720,660		町債		
14 使用料及び賃借料	685,800				
15 工事請負費	104,760				
18 備品購入費	230,040				
19 負担金補助及び交付金	1,417,333				
歳出計	8,354,546	歳入計	8,354,546		

3. 活動指標

① 「共に生きよう ふれあいのまち」映画会・「心ふれあう 町民のつどい」講演会参加者数(概数)

	28年度	29年度	30年度
映画会(2回上映)	450人	550人	300人
講演会	300人	400人	380人

② コミセンのつどい参加者数

	28年度	29年度	30年度
東部コミセンのつどい	90人	70人	90人
西部コミセンのつどい	130人	90人	110人
野添コミセンのつどい	180人	100人	160人
南部コミセンのつどい	170人	165人	140人

③ 「人権啓発カレンダー」、冊子「人権教育のすすめ」の作成

- ・人権啓発資料編集委員会(7名) 年11回開催
- ・人権啓発カレンダー 例年11月24日に全戸配布
- ・人権教育のすすめ 例年3月24日に全戸配布

4. 成果指標等

事業の成果等について	<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発カレンダーには、住民より募集した人権標語やふれあい写真をはじめ、環境や防災に関する情報も掲載することで、多くの住民に愛用されている。 ・人権教育のすすめは、テーマを「私を伝えよう あなたを知ろう 共に生きよう」とし、一人一人のつながりが人を大切にする温かい和になっていくことを住民に発信することができた。 ・人権尊重の地域づくり事業は、各自治会独自の取組がみられる。
------------	--

事業名	人権教育研究事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	人権教育費
総合計画での位置付け	基本目標 4 つながりをお大切にするまち					
	政策 1 人権をお大切にするまちをつくる					
	施策 1 人権・平和教育の推進					
事業概要	① 人権教育における推進・啓発方法、学習内容、評価等について研究協議する。 ② 播磨町人権教育基本方針の趣旨を達成するための、より効果的な推進方法の工夫、学習内容の系統化、適切な評価を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
1	報酬	51,000	財源内訳	一般財源		4,098,053
13	委託料	600,000		特定	国庫支出金	
19	負担金補助及び交付金	3,447,053		財	県支出金	
				源	使用料・手数料	
				町	その他	
				債		
歳出計		4,098,053		歳入計		4,098,053

3. 活動指標

①「播磨町人権・同和教育研究協議会」総会・研究大会参加者数（概数）

	28年度	29年度	30年度
総会（幹事）	150人	140人	120人
研究大会	500人	420人	400人

②「播磨町人権・同和教育研究協議会」理事会・研修会等の回数

	28年度	29年度	30年度
常任理事会	3回	3回	4回
理事会	3回	3回	3回
理事研修	1回	1回	1回
機関紙発行委員会	4回	3回	3回

※各推進委員会では、年間3～5回程度研修会を実施

③人権教育推進懇談会

- ・人権教育推進懇談会（5名） 年2回開催
- ・人権教育及び啓発のあり方について意見交換

4. 成果指標等

事業の成果等について	兵人教や東人教の動向を踏まえ、播同協が積極的に事業を実施し、「いきいきフォーラム」を支援するなど人権文化があふれるまちづくりを目標に、主体的な運営が行われた。
------------	---

事業名	男女共同参画推進事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	人権教育費
総合計画での位置付け	基本目標 4 つながりをお大切にするまち					
	政策 1 人権をお大切にするまちをつくる					
	施策 1 人権・平和教育の推進					
事業概要	女性の潜在力を活用し、暮らしやすい社会、活力ある社会をつくるため、様々な分野での取組が必要となっている。住民意識の醸成を図るとともに、関係機関と連携し女性の社会参加を支援する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
8	報償費	22,400	財源内訳	一般財源		252,499
9	旅費	1,700		特定	国庫支出金	
11	需用費	227,975		財	県支出金	
12	役務費	424		源	使用料・手数料	
				町	その他	
				債		
歳出計		252,499	歳入計		252,499	

3. 活動指標

①啓発イベント開催状況

	28年度	29年度	30年度
講演会	1回	1回	1回
セミナー	1回	2回	1回
女性就労相談会	2回	1回	1回

4. 成果指標等

事業の成果等について	講演会やセミナー等の開催によって男女共同参画社会推進の機運が醸成された。 また、就労相談会は、女性の就労に関して情報提供を行うことで、女性活躍につながる学びの場となった。
------------	--

事業名	播磨小学校南校舎大規模改造事業	担当グループ	教育総務グループ
-----	-----------------	--------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置づけ	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	<p>播磨小学校の南校舎は、昭和 44 年(1969 年)に新築され、平成 5 年度に大規模改造工事を実施しているが、その際に電気配線や設備配管を改修していないことから老朽化が進行し、維持管理が非常に困難な状況にある。そのようなことから南校舎の大規模な改造工事を実施する。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算						
歳出			歳入			
1 2	役務費	30,000	特定財源	一般財源		23,547,377
1 3	委託料	6,431,421		国庫支出金		45,699,000
1 5	工事請負費	274,984,956		県支出金		
				使用料・手数料		
				その他		
			町 債			212,200,000
	歳出計	281,446,377		歳入計		281,446,377

3. 活動指標

主な事業内容	完了検査手数料 1 式、工事監理業務他 1 式、大規模改造工事 1 式
--------	-------------------------------------

4. 成果指標等

事業の成果等について	大規模改造工事が完了したことにより、良好な教育環境を提供することができた。また、避難所機能を充実させることができた。
------------	--

事業名	播磨南小学校校舎大規模改造事業	担当グループ	教育総務グループ
-----	-----------------	--------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置づけ	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	播磨南小学校の校舎は、昭和 58 年（1983 年）に新築され、平成 22 年度に屋上防水工事を実施しているが、その他は改修していないことから老朽化が進行し、維持管理が非常に困難な状況にある。そのようなことから校舎の大規模な改造工事を実施する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算						
歳出			歳入			
1 2	役務費	200,000	財源内訳	一般財源		23,727,416
1 3	委託料	4,124,628		特定	国庫支出金	49,197,000
1 5	工事請負費	255,199,788		財	県支出金	
				源	使用料・手数料	
				町	その他	
				債		186,600,000
歳出計		259,524,416	歳入計		259,524,416	

3. 活動指標

主な事業内容	確認申請手数料 1 式、工事監理業務他 1 式、大規模改造工事 1 式
--------	-------------------------------------

4. 成果指標等

事業の成果等について	大規模改造工事が完了したことにより、良好な教育環境を提供することができた。また、避難所機能を充実させることができた。
------------	--

事業名	小学校空調設備新設事業	担当グループ	教育総務グループ
-----	-------------	--------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置づけ	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	暑さ寒さ対策のため空調設備を新設し、学習環境を向上させる。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出			歳入				
13	委託料	9,882,000	財源内訳	一般財源		34,082,000	
15	工事請負費	120,000,000		特定	国庫支出金		
				財	県支出金		
				源	使用料・手数料		
				町	その他		
				債			95,800,000
歳出計		129,882,000	歳入計		129,882,000		

3. 活動指標

主な事業内容	空調設備新設工事にかかる実施設計業務、空調設備新設工事前払い金（蓮池小、播磨西小、播磨南小）
--------	--

4. 成果指標等

事業の成果等について	次年度の工事実施の準備ができ、工事を発注することができた。
------------	-------------------------------

事業名	播磨南中学校東校舎大規模改造事業	担当グループ	教育総務グループ
-----	------------------	--------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
総合計画での位置づけ	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2 学校教育の充実					
事業概要	播磨南中学校東校舎は昭和59年(1984年)に建築され、その間に大規模な改修が行われていないため、老朽化が進行し、維持管理が困難なことから大規模改造工事を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
13	委託料	2,438,134	財源内訳	一般財源		2,079,523
15	工事請負費	97,442,389		特定	国庫支出金	25,701,000
				財源	県支出金	
				源	使用料・手数料	
				町	その他	
				債		72,100,000
歳出計		99,880,523	歳入計		99,880,523	

3. 活動指標

主な事業内容	監理業務委託 1式、大規模改造工事 1式
--------	----------------------

4. 成果指標等

事業の成果等について	大規模改造工事が完了したことにより、良好な教育環境を提供することができた。また、避難所機能を充実させることができた。
------------	--

事業名	中学校空調設備新設事業	担当グループ	教育総務グループ
-----	-------------	--------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
総合計画での位置づけ	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2 学校教育の充実					
事業概要	暑さ寒さ対策のため空調設備を新設し、学習環境を向上させる。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
13	委託料	5,979,386	財源内訳	一般財源		9,777,197
15	工事請負費	225,304,811		特定	国庫支出金	44,207,000
				財	県支出金	
				源	使用料・手数料	
				町	その他	
				債		177,300,000
歳出計		231,284,197	歳入計		231,284,197	

3. 活動指標

主な事業内容	監理業務委託 1式、空調設備設置工事 1式
--------	-----------------------

4. 成果指標等

事業の成果等について	工事が完了したことにより、良好な教育環境を提供することができた。また、避難所機能を充実させることができた。
------------	---

事業名	幼稚園空調設備新設事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 1 幼児教育の充実					
事業概要	暑さ対策のため空調設備を新設し、学習環境を向上させる。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算						
歳出			歳入			
1 3	委託料	2,114,640	財源内訳	一般財源	3,582,040	
1 5	工事請負費	66,830,400		特定	国庫支出金	10,363,000
				財	県支出金	
				源	使用料・手数料	
				町	その他	
				債		55,000,000
歳出計		68,945,040	歳入計		68,945,040	

3. 活動指標

主な事業内容	監理業務委託 1 式、空調設備設置工事 1 式
--------	-------------------------

4. 成果指標等

事業の成果等について	工事が完了したことにより、良好な教育環境を提供することができた。
------------	----------------------------------

事業名	教育施設長寿命化計画策定事業	担当 G	教育総務グループ
-----	----------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	<p>学校施設の約5割が未改修で、今後さらなる老朽化や整備需要の増加が予想される。このような中、安全性を確保しつつ、学校施設の中長期的な更新・維持管理等に係るトータルコストの縮減や、財政負担の平準化を図り、効率的かつ効果的に施設整備を進める必要があることから学校施設の長寿命化計画を策定する。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30 年度決算			
歳出		歳入	
1 3 委託料	4,654,800	一般財源	4,654,800
		特定財源	
		町債	
		国庫支出金	
		県支出金	
		使用料・手数料	
		その他	
歳出計	4,654,800	歳入計	4,654,800

3. 活動指標

主な事業内容	長寿命化計画作成業務委託 1 式
--------	------------------

4. 成果指標等

事業の成果等について	長寿命化計画が策定されたことにより、今後の中長期的な計画を立てることができた。
------------	---

事業名	中央公民館改修事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 1 生涯学習の充実					
事業概要	中央公民館の計画的かつ効率的な改修を進めるため作成した改修計画に基づき、既存不適格や経年劣化等により老朽化が進む施設及び設備の改修をする。 平成 29 年度は大ホール改修のための設計を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出			歳入				
1 2	役務費	18,000	財源内訳	一般財源		11,446,992	
1 3	委託料	11,370,240		特定財源	国庫支出金		
1 5	工事請負費	91,858,752			県支出金		
					使用料・手数料		
					その他		91,800,000
				町債			
歳出計		103,246,992	歳入計		103,246,992		

3. 活動指標

	28年度	29年度	30年度
実施内容	—	改修工事实施設計業務 一式	<ul style="list-style-type: none"> ・監理業務 一式 (2,613,600 円) ・実施設計業務 一式 (研修棟改修工事) 1,634 m² (8,756,640 円) ・大ホール改修工事 大ホール棟 462.0 m² (91,858,752 円)

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>昭和 53 年の建築以来約 39 年を経過し、老朽化の進行に伴う雨漏りへの対策や非構造物(天井)等への耐震対策が必要な大ホール全体の改修が完了し、良好な環境を提供できるようになった。</p> <p>また、次年度に改修工事を施工する予定の研修棟の実施設計を作成することができた。</p>
------------	---

事業名	南部コミセン改修事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策1 生涯学習の充実					
事業概要	経年劣化した施設及び設備を改修・更新する。平成30年度においては、平成29年度に作成した実施設計に基づき全館の空調設備の更新を行うとともに自動ドアの改修を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算						
歳出			歳入			
13	委託料	961,200	財源内訳	一般財源		33,838,560
15	工事請負費	32,877,360		特定財源	国庫支出金	
					県支出金	
					使用料・手数料	
					その他	
					町債	
歳出計		33,838,560		歳入計		33,838,560

3. 活動指標

	28年度	29年度	30年度
実施内容	—	改修工事实施設計 業務 一式	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監理業務 一式 (961,200円) ・ 空調設備更新工事 全館空調機器の更新 (32,877,360円)

4. 成果指標等

事業の成果等について	平成6年度の建築以来約24年を経過し、著しく老朽化の進行した全館の空調機器の更新と自動ドアの改修工事を行い、良好な環境を提供できるようになった。
------------	--

事業名	図書館改修事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	---------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策3 芸術・文化活動の推進					
事業概要	<p>図書館において、経年劣化した施設及び設備を改修・更新し、安全・安心に配慮した設備の整備等を計画的に実施する。</p> <p>平成29年度は、老朽化が進んでいる外壁の全面改修の設計を行うとともに自動火災報知設備を更新する。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算					
歳出		歳入			
13 委託料	1,315,440	財源内訳	一般財源	22,807,440	
15 工事請負費	21,492,000		特定	国庫支出金	
			財	県支出金	
			源	使用料・手数料	
			町	その他	
歳出計	22,807,440		債		
			歳入計	22,807,440	

3. 活動指標

	28年度	29年度	30年度
主な改修内容等	<ul style="list-style-type: none"> 図書館エレベーター改修工事監理業務 一式 エレベーター 1基改修 (750kg 11名) 	<ul style="list-style-type: none"> 外壁改修工事実施設計業務 一式 自動火災報知設備更新 一式 	<ul style="list-style-type: none"> 監理業務 一式 (1,315,440円) 外壁等改修工事 <ul style="list-style-type: none"> 外壁改修 836㎡ 防水改修 845㎡ (21,492,000円)

4. 成果指標等

事業の成果等について	昭和58年の建築以来約35年間が経過し、経年劣化によって館内の各所に雨漏り等が生じていた。そのような状況に対処するために外壁や屋上防水の改修工事を実施し、改善を図ることができた。
------------	---

事業名	はりまシーサイドドーム改修事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	-----------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	体育施設費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策2 スポーツ活動の推進					
事業概要	はりまシーサイドドームにおいて、経年劣化した人工芝を張替え、利用者が安全かつ安心して利用できる施設にする。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

30年度決算							
歳出			歳入				
13	委託料	507,600	財源内訳	一般財源		8,679,600	
15	工事請負費	24,516,000		特定財源	国庫支出金		
					県支出金		
					使用料・手数料		
					その他		16,344,000
					町債		
歳出計		25,023,600		歳入計		25,023,600	

3. 活動指標

	28年度	29年度	30年度
主な改修内容等	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 設計・監理業務 一式 (人工芝張替) 507,600円 人工芝張替工事 人工芝張替 2,575㎡ (24,516,000円)

4. 成果指標等

事業の成果等について	平成15年の建築以来約14年を経過し、経年劣化した人工芝の全面的な張替えを行い、良好なスポーツ環境を提供できるようになった。
------------	--